

届 出 書

令和 年 月 日

足立 区長 殿

フリガナ
発注者又は自主施工者の氏名(法人にあつては商号又は名称及び代表者の氏名)
(郵便番号 ー)電話番号 ー ー
住所 ー .
(転居予定先) (郵便番号 ー)電話番号 ー ー
住所 ー .

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第10条第1項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

1. 工事の概要

- ①工事の名称 ー .
②工事の場所 足立区 ー .
③工事の種類及び規模
□建築物に係る解体工事 用途 ー、階数 ー、工事対象床面積の合計 ー m²
□建築物に係る新築又は増築の工事 用途 ー、階数 ー、工事対象床面積の合計 ー m²
□建築物に係る新築工事等であつて新築又は増築の工事に該当しないもの
用途 ー、階数 ー、請負代金 ー 万円
□建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等 請負代金 ー 万円
④請負・自主施工の別: □請負 □自主施工

2. 元請業者(請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要)

- フリガナ
①氏名(法人にあつては商号又は名称及び代表者の氏名) ー .
(郵便番号 ー)電話番号 ー ー
②住所 ー .
③許可番号(登録番号)
□建設業の場合
建設業許可 ー □大臣 □知事(ー) ー 号 (ー 工事業)
主任技術者(監理技術者)氏名 ー .
□解体工事業の場合
解体工事業登録 ー 知事 ー 号
技術管理者氏名 ー .

3. 対象建設工事の元請業者から法第12条第1項の規定による説明を受けた年月日
(請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要)

令和 年 月 日

4. 分別解体等の計画等

- 建築物に係る解体工事については別表1
建築物に係る新築工事等については別表2
建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等については別表3
により記載すること。

5. 工程の概要

(工事着手予定日) 令和 年 月 日

(工事完了予定日) 令和 年 月 日

(できるだけ図面、表等を利用することとし、記載することができないときは、「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付すること。)

(注意)

- 1 □欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。
2 記名押印に代えて、署名することができる。
3 届出書には、対象建設工事に係る建築物等の設計図又は現状を示す明瞭な写真を添付すること。

※受付番号 ー .

委任状

私は都合により _____ を代理者と定め、下記の建築物等の工事について、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第10条に基づく届出その他の手続きを委任します。

記

1. 工事の名称

2. 工事の場所

3. 代理者の会社名・連絡先

氏 名	_____	_____
会 社 名	_____	_____
住 所	_____	_____
所 属 部 署	_____	_____
役 職	_____	_____
連絡先（勤務先）	_____	_____
連絡先（携帯）	_____	_____
連絡先（E-mail）	_____	_____

令和 年 月 日

住 所 _____

フリガナ
氏 名 _____ 印（省略可）

平日昼間に連絡がとれる電話番号（ — — ）

【注意点】

- 1 委任状の偽造又は偽造した委任状の行使をしたときは、刑法第159条（私文書偽造等）又は同法第161条（偽造私文書等行使）の規定により罰せられます。
- 2 代理者は、複数定めることが可能です。必ず1名は、実際に届出窓口に来られる方、オンライン申請の入力業務を行う方を指定してください。

建築物に係る新築工事等(新築・増築・修繕・模様替)

分別解体等の計画等

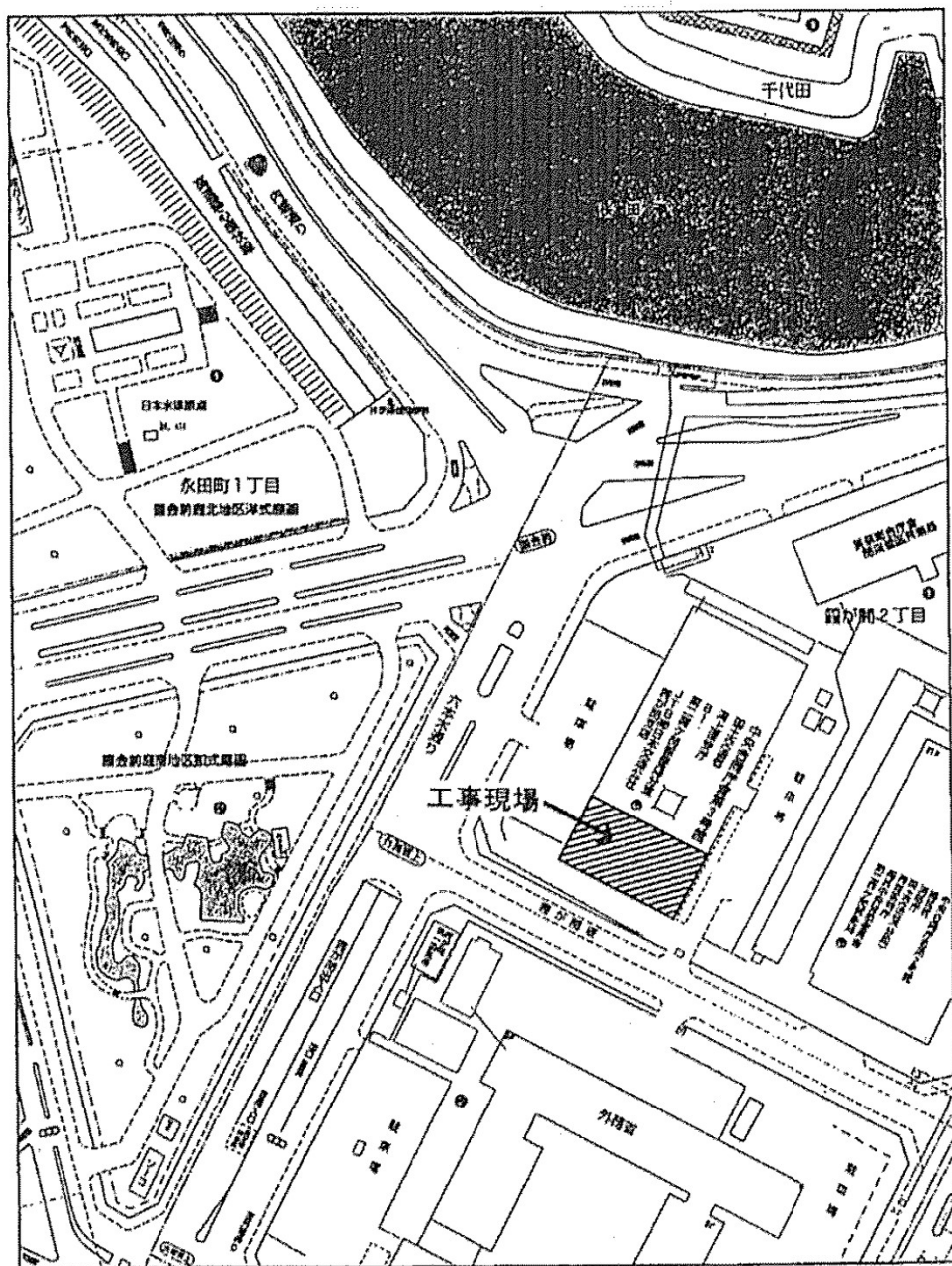
使用する特定建設資材の種類		☐ コンクリート ☐ コンクリート及び鉄から成る建設資材 ☐ アスファルト・コンクリート ☐ 木材			
建築物に関する調査の結果	建築物の状況	築年数____年、棟数____棟 その他()			
	周辺状況	周辺にある施設 ☐ 住宅 ☐ 商業施設 ☐ 学校 ☐ 病院 ☐ その他() 敷地境界との最短距離 約____m その他()			
建築物に関する調査の結果及び工事着手前に実施する措置の内容			建築物に関する調査の結果	工事着手前に実施する措置の内容	
	作業場所		作業場所 ☐ 十分 ☐ 不十分 その他()		
	搬出経路		障害物 ☐ 有() ☐ 無 前面道路の幅員 約____m 通学路 ☐ 有 ☐ 無 その他()		
	特定建設資材への付着物 (修繕・模様替工事のみ)		☐ 有 () ☐ 無		
	他法令関係(修繕・模様替工事のみ)	石綿 (大気汚染防止法・安全衛生法石綿則)	☐ 有 ☐ 飛散性石綿(吹付け石綿、石綿含有断熱材等) ☐ 非飛散性石綿(石綿含有ビニール床タイル、スレートボード等) 特定建設資材への付着(☐ 有 ☐ 無) ☐ 無	☐ 飛散性石綿に関する諸官庁届出(大防法、労安衛法・石綿予防規則 等) ☐ 飛散性石綿の適正処理の実施 ☐ 非飛散性石綿の適正処理の実施	
		フロン(フロン排出抑制法)	☐ 有(業務用のエアコン・冷凍冷蔵機器のうちフロン類が使われているもの) ☐ 無	☐ フロン類使用機器の有無に関する事前確認 書面の保存 ☐ フロン類回収済 ☐ フロン類回収予定	
	その他				
工程ごとの作業内容	工程		作業内容		
	①造成等		造成等の工事 ☐ 有 ☐ 無		
	②基礎・基礎ぐい		基礎・基礎ぐいの工事 ☐ 有 ☐ 無		
	③上部構造部分・外装		上部構造部分・外装の工事 ☐ 有 ☐ 無		
	④屋根		屋根の工事 ☐ 有 ☐ 無		
	⑤建築設備・内装等		建築設備・内装等の工事 ☐ 有 ☐ 無		
⑥その他()		その他の工事 ☐ 有 ☐ 無			
廃棄物発生見込量	特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み並びに特定建設資材が使用される建築物の部分及び特定建設資材廃棄物の発生が見込まれる建築物の部分		種類	量の見込み	使用する部分又は発生が見込まれる部分(注)
			☐ コンクリート塊		☐ ① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤ ☐ ⑥
			☐ アスファルト・コンクリート塊		☐ ① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤ ☐ ⑥
			☐ 建設発生木材		☐ ① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤ ☐ ⑥
(注) ①造成等 ②基礎 ③上部構造部分・外装 ④屋根 ⑤建築設備・内装等 ⑥その他					
備考					

(参考様式)

案 内 図

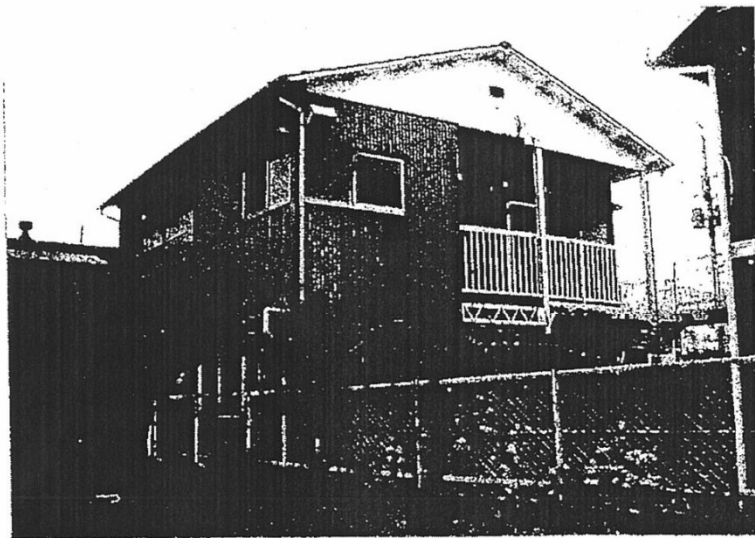
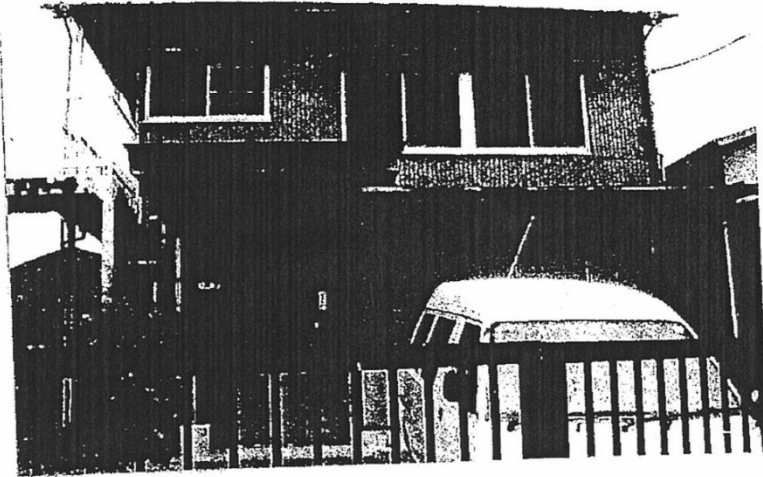
作成例

現 場 位 置 図



設計図又は写真

作成例



(解体工程)

工事件名

工 程 表																								
解体種別 / 月 日																								備 考
①設備・内装・建具等																								
②屋根ふき材																								
③外装材																								
④上部構造																								
⑤下部構造																								
⑥基 礎																								
⑦外 構																								
⑧その他 ()																								

※作業内容、構造上、技術上この表により難しいものはそれらによる。またA 4 ヨコであれば別の様式の工程表によることができる。